

目 次

論 文

拡張機能としての統語構造—言語獲得の発達の観点を取り入れた言語理論—	中 村 嗣 郎… 3
青森県八戸市における市民のポピュラー音楽演奏活動を支える社会基盤	山 田 晴 通… 41
1960 年代の来日公演と欧米のポピュラー音楽の受容 —ザ・ビートルズ日本公演前後まで—.....	長谷川 倫 子… 67
「恋のバカンス」にみるイメージソングの萌芽 —1960 年代初頭における広告音楽とレコード流行歌の「結節点」をめぐって—	大江田 信… 85

研究ノート

国際スポーツ大会に対するイメージと 日本人意識・グローバル意識との関係について —2024 年パリオリンピックを事例として	山 下 玲 子…123
生成 AI 利用と社会関係—先行知見の検討	柴 内 康 文…141
多国籍企業における言語戦略とエンプロイー・ボイスの統合的検討	小 山 健 太…153
インクルーシブなオブジェクト・シアターの可能性 —ハイジックス×ブラインド・サミット『ミート・フレッド』劇評—	本 橋 哲 也…163
	本 橋 沙 太
中国におけるネットゲーム研究の展望.....	李 万 莉…173

報 告

2024 年度 大学院コミュニケーション学研究科博士論文・修士論文

『コミュニケーション科学』投稿規程

2025 年 6 月 改正

1. 投稿資格 本会の会員および東京経済大学大学院コミュニケーション学研究科に所属する大学院生、または編集委員会により承認もしくは依頼を受けた方は投稿資格を持ちます。ただし、会員との共同研究や共著の実績がある研究者が共著者に含まれることを妨げません。
2. 原稿枚数 原稿分量は原則として次の通りとします。
論文 : A4 判 1 行 41 字, 34 行 50 枚以内 (注及び図・表などを含む)
(欧文の場合, A4 判ダブルスペース 1 行 60-70 字, 28 行 70 枚以内)。
研究ノート: 同じく 50 枚以内 (欧文, 同じく 70 枚以内)。
資料・翻訳: コメントを含む。同じく 20 枚以内 (欧文, 同じく 28 枚以内)。
書評 : 同じく 15 枚前後 (欧文, 同じく 21 枚前後)。
評論・報告: 同じく 38 枚以内 (欧文, 同じく 52 枚以内)。
なお、原稿には必ず「欧文タイトル」と「欧文氏名」をつけ、所定のエントリーカードに他の必要事項とともに記入してください。外部からの投稿の場合には、事前にエントリーカードをお取り寄せ下さい。
3. コミュニケーション科学付属 DVD-ROM への投稿 コミュニケーション科学付属 DVD-ROM へ投稿する場合には、容量や動作環境の問題がありますので、あらかじめ編集委員会までご連絡下さい。
4. 投稿形式 原稿は原則として Word の docx ファイルまたはテキストファイルとし、図表を使われた場合は原稿のファイルと合わせて作成された元のデジタルファイルも提出して下さい。
5. 審査 投稿、依頼を問わず、寄稿された原稿 (コミュニケーション科学付属 DVD-ROM も含む) を掲載するか否かは、編集委員会が審査の上決定します。査読に要する時間の関係で、掲載が多少遅れる場合もあります。
6. 校正 校正は著者校正を原則とします。審査制度を設けている関係で、掲載決定後の校正段階での誤植以外での修正は原則として認めません。校正段階での大幅な加筆のあった場合、掲載延期または掲載取消とし、組み替えなどによる必要経費はご負担いただくことになります。
7. リポジトリでの公開 コミュニケーション科学に掲載された論文等については、本学の学術機関リポジトリに原則として公開されます。
8. 原稿送付先および問い合わせ先は、次の通りです。

〒 185-8502 国分寺市南町 1-7-34 東京経済大学コミュニケーション学部
東京経済大学コミュニケーション学会
コミュニケーション科学編集委員会
e-mail : kenkyu@s.tku.ac.jp (学務部研究課・教員室)

東京経済大学コミュニケーション学会会則

- 第1条 本会は東京経済大学コミュニケーション学会という。
本会の事務局は、東京経済大学コミュニケーション学部置く。
- 第2条 本会はコミュニケーションの研究の進展およびその普及を目的とする。
- 第3条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。
①機関誌『コミュニケーション科学』の発行及び普及
②研究会及び講演会の随時開催
③その他
- 第4条 本会の会員は次の者とする。
①東京経済大学コミュニケーション学部の専任教員
②東京経済大学の教員で入会を希望する者
③東京経済大学コミュニケーション学部の専任教員を退職した者
- 第5条 1 本会に次の役員を置く。
①会長
会長は会を代表する。
②理事
理事は会の運営にあたる。ただし、理事の人選については別に定める。
2 役員の任期は1年とする。ただし再任はこれを防げない。
- 第6条 本会の会員は、第3条に定める目的を達成するために、会の運営に協力する。
- 第7条 本会の会費については別に定める。
- 第8条 本会則の改正及び変更は会員総会の決議による。

執筆者紹介(掲載順)

中村 嗣郎	本学コミュニケーション学部・教授
山田 晴通	本学コミュニケーション学部・教授
長谷川 倫子	本学名誉教授
大江田 信	本学大学院コミュニケーション学研究科・ 修士課程在学
山下 玲子	本学コミュニケーション学部・教授
柴内 康文	本学コミュニケーション学部・教授
小山 健太	本学コミュニケーション学部・准教授
本橋 哲也	本学名誉教授
本橋 沙太	Malvern School of English, London・英語 教員
李 万莉	本学大学院コミュニケーション学研究科・ 修士課程修了

コミュニケーション科学 第63号

〈非売品〉

発行 2026年2月18日

編集者 大橋 香奈

編集 東京経済大学コミュニケーション学会
発行人 コミュニケーション科学編集委員会

〒185-8502 東京都国分寺市南町 1-7-34
電話 042-328-7959 (直通)
FAX 042-328-7772

印刷・製本 株式会社 精興社

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-9
電話 03-3293-3021 (直通)

☐ 送付に関するお問い合わせ先

本学では、「紀要」交換業務は、図書館が行っております。

東京経済大学図書館・「紀要」担当

〒185-8502 東京都国分寺市南町 1-7-34
電話 042-328-7763 (直通) FAX 042-328-7777